

2009年度 健康支援学研究科(修士課程)科目担当

種別	領域	分野	小分野	科目名	単位数	必修・選択の別	2009年度	修得単位 合計30単位	
基礎科目				健康支援学特論	2	必修	植松光俊・江西一成・大川裕行 竹田徳則・山田和政・三田勝己 唐沢延幸・渡邊和子	必修2単位 選択2単位 計4単位	
				生体構造科学特論	2	選択	唐沢延幸		
				生体機能科学特論	2	選択	渡邊和子		
				社会支援行動学特論	2	選択	綾野眞理		
				健康支援学研究法	2	選択	植松光俊・大川裕行・竹田徳則・ 山田和政・三田勝己・唐沢延幸・ 渡邊和子・安倍基幸		
基本科目	リハビリテーション学	運動器障害系リハビリテーション学		運動器障害系リハビリテーション学特論	2	選択	江西一成	所属分野 必修6単位	所属領域 選択4単位 計10単位
				運動器障害系リハビリテーション学特論	2	選択	安倍基幸		
				運動器障害系リハビリテーション学演習	2	選択	江西一成		
		病態運動学リハビリテーション学		病態運動学リハビリテーション学特論Ⅰ	2	選択	安倍基幸		
				病態運動学リハビリテーション学特論Ⅱ	2	選択	古川公宣		
				病態運動学リハビリテーション学演習	2	選択	古川公宣		
	認知・発達障害系リハビリテーション学	認知障害系リハビリテーション学		認知障害系リハビリテーション学特論Ⅰ	2	選択	岩井和子	所属分野 必修6単位	
				認知障害系リハビリテーション学特論Ⅱ	2	選択	竹田徳則・渡邊和子		
				認知障害系リハビリテーション学演習	2	選択	竹田徳則・渡邊和子		
		発達障害系リハビリテーション学		発達障害系リハビリテーション学特論Ⅰ	2	選択	大歳太郎		
				発達障害系リハビリテーション学特論Ⅱ	2	選択	竹田徳則・大歳太郎		
			発達障害系リハビリテーション学演習	2	選択	三田勝己・大歳太郎			
	生活健康支援学	生活行動科学		生活行動科学特論Ⅰ	2	選択	山田和政・三田勝己	所属分野 必修6単位	
				生活行動科学特論Ⅱ	2	選択	吉川法生		
				生活行動科学演習	2	選択	山田和政・三田勝己・吉川法生		
障害予防支援学		運動健康支援学		運動健康支援学特論Ⅰ	2	選択	長谷川龍一	所属分野 必修6単位	
				運動健康支援学特論Ⅱ	2	選択	山田和政・今村太郎		
				運動健康支援学演習	2	選択	植松光俊・長谷川龍一		
		スポーツ健康支援学		スポーツ健康支援学特論Ⅰ	2	選択	大川裕行		
				スポーツ健康支援学特論Ⅱ	2	選択	大川裕行		
				スポーツ健康支援学演習	2	選択	大川裕行		
関連科目			生活支援工学特論	2	選択	三田勝己			
			生活支援工学演習	2	選択	三田勝己			
			医療安全管理学特論	2	選択	北野達也			
			医療・福祉支援学特論	2	選択	三田勝己・北野達也			
			精神健康支援学特論	2	選択	綾野眞理			
総合科目			健康支援学特別研究	10	必修	植松光俊・江西一成・大川裕行 竹田徳則・山田和政・三田勝己 唐沢延幸・渡邊和子・安倍基幸	必修10単位		